

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研究生または卒業生

	2018年
	14th International Chitin and Chitosan Conference (招待講演) (国際会議)
	Recent advances in allosamidin research
	<u>Shohei Sakuda</u> (生体活性利用学研究室)
	キチン分解酵素であるキチナーゼの阻害剤として最初に著者が発見したアロサミジンは、種々の生物に対して生体活性を示す。本発表では、アロサミジンの示す抗喘息作用と土壌細菌の菌叢への作用、また植物の育成に対する作用に関する最新の研究について説明した。